

令和4年度版

健康白書

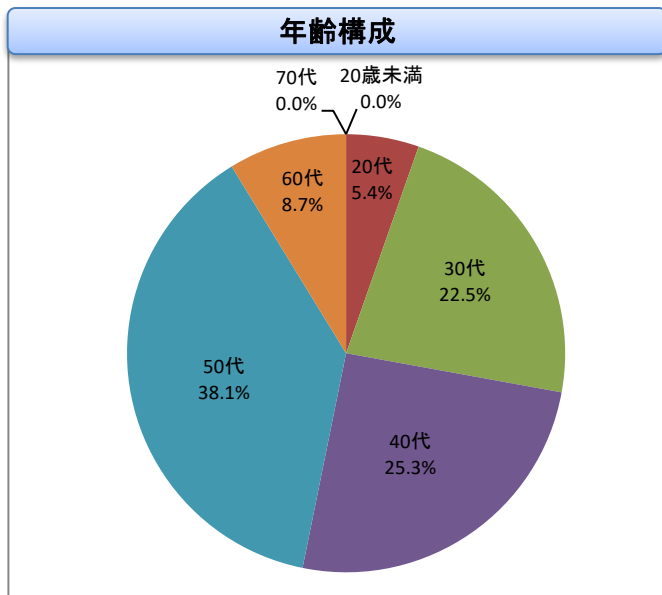
SOMPOビジネスサービス株式会社

様

【当健保全体の傾向】

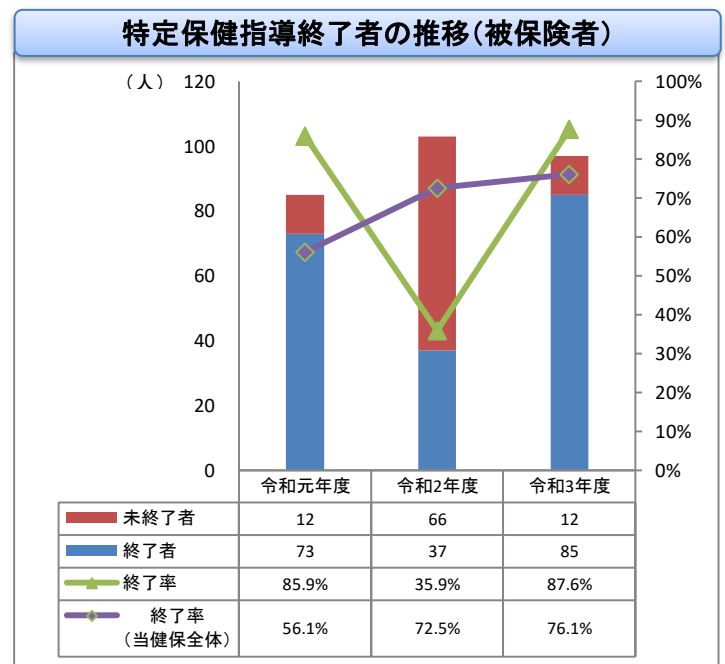
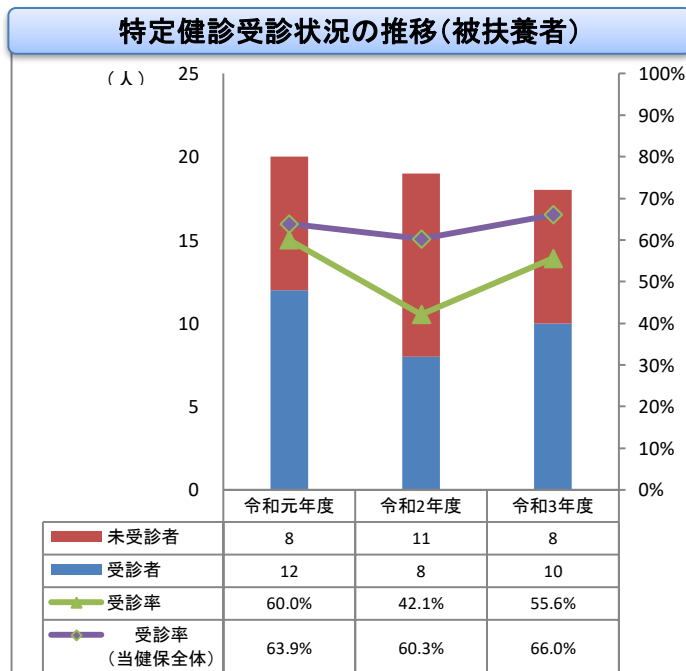
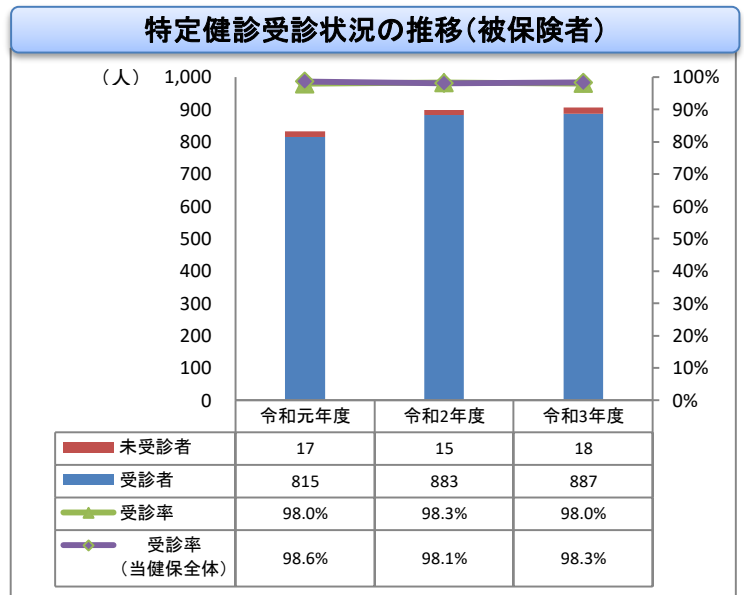
- ・被保険者の特定健診受診率は98.3%となり、前年(98.1%)より0.2%増加した。被扶養者は66.0%で前年度(60.3%)から5.7%の増加にとなった。新型コロナウイルス感染症の影響(受診控え)が落ち着いてきたもの推測される。
- ・被保険者および被扶養者を合算した特定健診受診率は90.6%。国が定める目標値90%を初めて達成することができた。当健保とのコラボヘルスでこれまで行ってきた、被扶養者受診推進事業の成果である。→P1
- ・特定保健指導の終了率は76.1%となり、前年(72.5%)から約3.6%上昇している。
- ・生活習慣では、喫煙率が16.8%(前年17.6%)。男性が26.3%(前年27.3%)、女性が7.8%(前年8.2%)でそれぞれ減少傾向。各社喫煙者対策を強化されている結果とみられ、継続した取り組みをお願いしたい。運動では全国平均を下回る傾向が続いており、運動習慣の醸成が課題となっている。→P2
- ・健康状態ではすべての項目で全国平均より良好な状態。リスク保有者は肥満/脂質/血圧/血糖/肝機能でわずかではあるが改善傾向にある。→P2
- ・医療費では、がんと生活習慣病関連疾患が全体の24%を占める。健診結果で要精密検査となった方への受診勧奨、および重症化予防事業への参加勧奨が重要。
- ・一人当たり医療費の増加傾向は変わらず。医療の高度化による影響が強い可能性がある。→P3

安田日本興亜健康保険組合



N = 1,303

男性: 3.1%
女性: 96.9%



【年齢構成】

・令和3年4月時点の在籍被保険者数より計算。

【特定健診受診率】

・国の算定ルールに基づいて集計。例年11月、健保から国へ報告。
 ・対象年齢は40歳以上(年度末で起算)
 ・未受診者は、主に指定検査項目や問診未回答者が含まれる。
 (例: 健診自体は受診しているが、“服薬”に関する問診に未回答のため特定健診受診者とはならない場合、等)

【特定保健指導終了率】

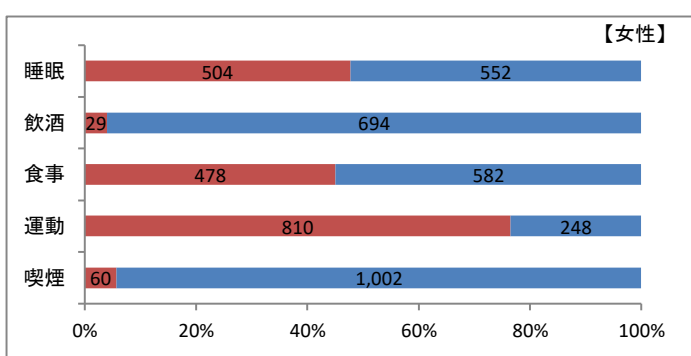
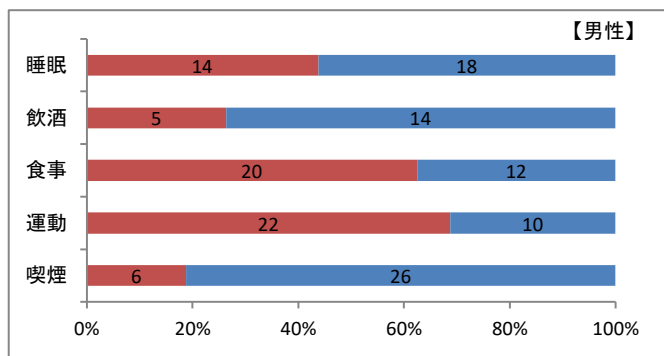
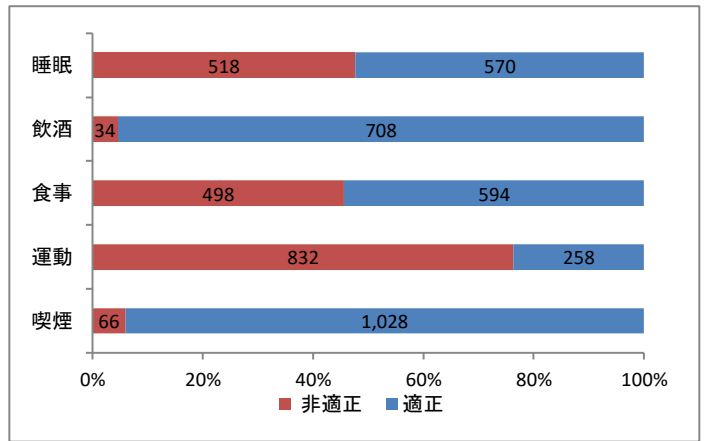
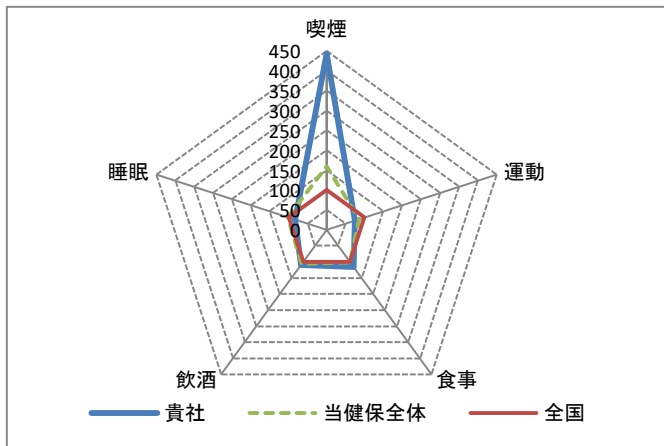
・上記グラフは、国の算定ルールに基づき集計。
 →厚生労働省より、事業所別のスコアリングレポートの作成が予定されている為、算定ルールを合わせたグラフに変更した。
 ・指導状況の実態に沿った資料は別紙を参照ください。

※コロナの影響で実施時期が遅れ、指導終了が翌年度にずれ込んでいる場合は、終了率が100%を超える場合があります。

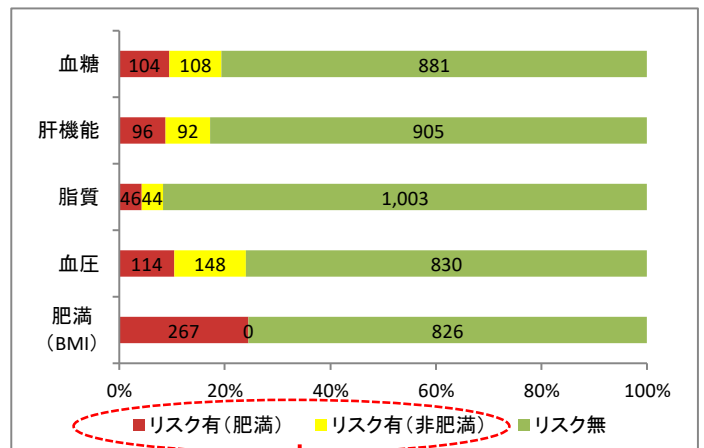
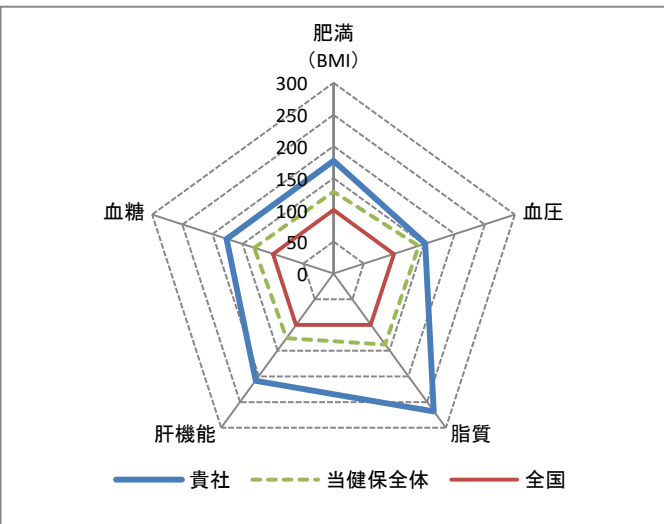
令和4年度 健康白書

生活習慣～適正な生活習慣を有する方の割合～

※レーダーチャートは、全国(スコアリングレポートの全国平均)を100とした場合の相対値。※外に広がるほど良好な状態を表す。



健康状況～生活習慣病リスク保有者割合～

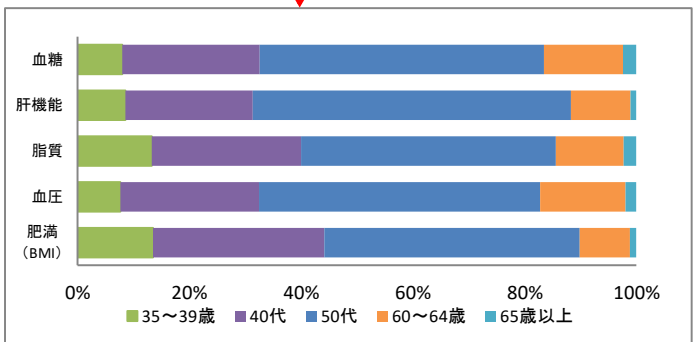


【生活習慣】および【健康状態】

- ・集計対象者は令和3年度末時点で35歳以上の貴社被保険者。
- ・令和3年度(2021年度)に実施した健診結果値および問診より集計。
- ・集計方法については次ページ下段を参照。

【参考】当健保全体の各リスク保有者割合の変化は次のとおり。

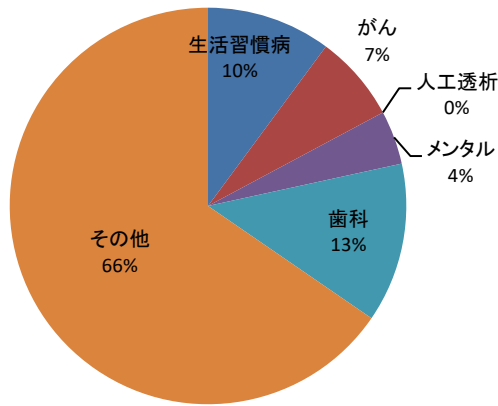
項目(前年度→当年度)
 血糖(27.1%→26.1%)、肥満(34.2%→33.7%)、血圧(27.3%→25.9%)
 脂質(17.1%→16.0%)、肝機能(29.8%→28.7%)



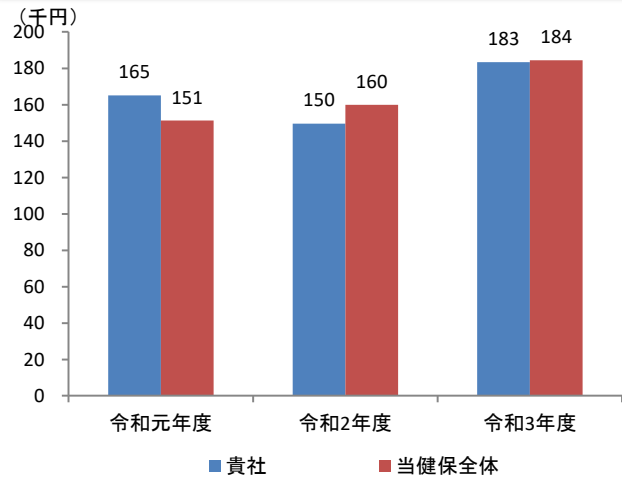
令和4年度 健康白書

医療費

貴社の医療費割合



一人当たり医療費



項目	医療費(10割)	単位:円
生活習慣病	22,961,138	
がん(悪性新生物)	15,985,500	
人工透析	-	
メンタル	9,941,300	
歯科	29,474,200	
その他	148,246,555	
合計	226,608,693	

【参考】 「その他医療費」に含まれる主な疾患
(令和3年度 当健保全体)

女性不妊症	コロナウイルス感染症	乱視
アレルギー性鼻炎	急性上気道感染症	睡眠時無呼吸症候群
喘息	アトピー性皮膚炎	子宮平滑筋腫
慢性胃炎	緑内障	月経困難症

【令和3年4月診療分から令和4年3月診療分までのレセプト情報より分析】

- ・「生活習慣病」は、糖尿病・高血圧症・脂質異常症、等を含む。
- ・「がん」は、良性腫瘍を除く悪性新生物。
- ・「メンタル」は、疾病分類「精神および行動の障害」に係る医療費。
- ・「一人当たり医療費」は被保険者に係る医療費を被保険者の延べ人数*で除したものの。

*当該年度内に1日でも被保険者資格があったものは1名としてカウント。

★1人当たり医療費

令和3年度は当健保全体および各事業主で増加傾向。
新型コロナウイルスの検査/治療による影響が主な原因と推察。

健康状況および生活習慣の集計方法

【健康状況】

$$e. \text{リスク保有者割合} = \frac{\text{リスク保有者の判定基準※に該当した人数}}{\text{特定健診の当該検査項目の受診者数}}$$

$$f. \text{貴健保組合の数値} = \frac{\text{全健保組合におけるeの平均値}}{\text{貴健保組合におけるe}} \times 100$$

※リスク保有者の判定基準(保健指導判定基準)

- 肥満(内臓脂肪型肥満のリスク保有者) : BMI25以上、または腰囲85cm(男性)・90cm(女性)以上
- 血圧(高血圧のリスク保有者) : 収縮期130mmHg以上、または拡張期85mmHg以上
- 肝機能(肝機能異常症のリスク保有者) : AST31以上、またはALT31以上、またはγ-GT51以上
- 血糖(糖尿病のリスク保有者) : 空腹時血糖値100mg/dl以上、またはHbA1c 5.6%以上、やむを得ない場合は随時血糖100mg/dl以上(空腹時血糖及びHbA1cの両方を測定している場合は、空腹時血糖値を優先)
- 脂質(脂質異常症のリスク保有者) : 中性脂肪150mg/dl以上、またはHDLコレステロール40mg/dl未満

【生活習慣】

$$g. \text{適正な生活習慣を有する者の割合} = \frac{\text{判定基準※に該当した人数}}{\text{当該健診の回答者数}}$$

$$h. \text{貴健保組合の数値} = \frac{\text{貴健保組合におけるg}}{\text{全健保組合におけるgの平均値}} \times 100$$

※適正な生活習慣を有する者の判定基準

- 喫煙: 問診「現在、たばこを習慣的に吸っている」に「いいえ」と回答した者
- 運動: 運動習慣に関する3つの問診項目※のうち2つ以上が適切
- 食事: 食事習慣に関する4つの問診項目※のうち3つ以上が適切
- 飲酒: 「多量飲酒群」(以下①または②)に該当しない者
 - ①飲酒頻度が「毎日」で1日あたり飲酒量が2合以上の者
 - ②飲酒頻度が「時々」で1日あたり飲酒量が3合以上の者
- 睡眠: 問診「睡眠で休養が十分とれている」に「はい」と回答した者

※1. 運動習慣に関する問診項目の「適切」の該当基準

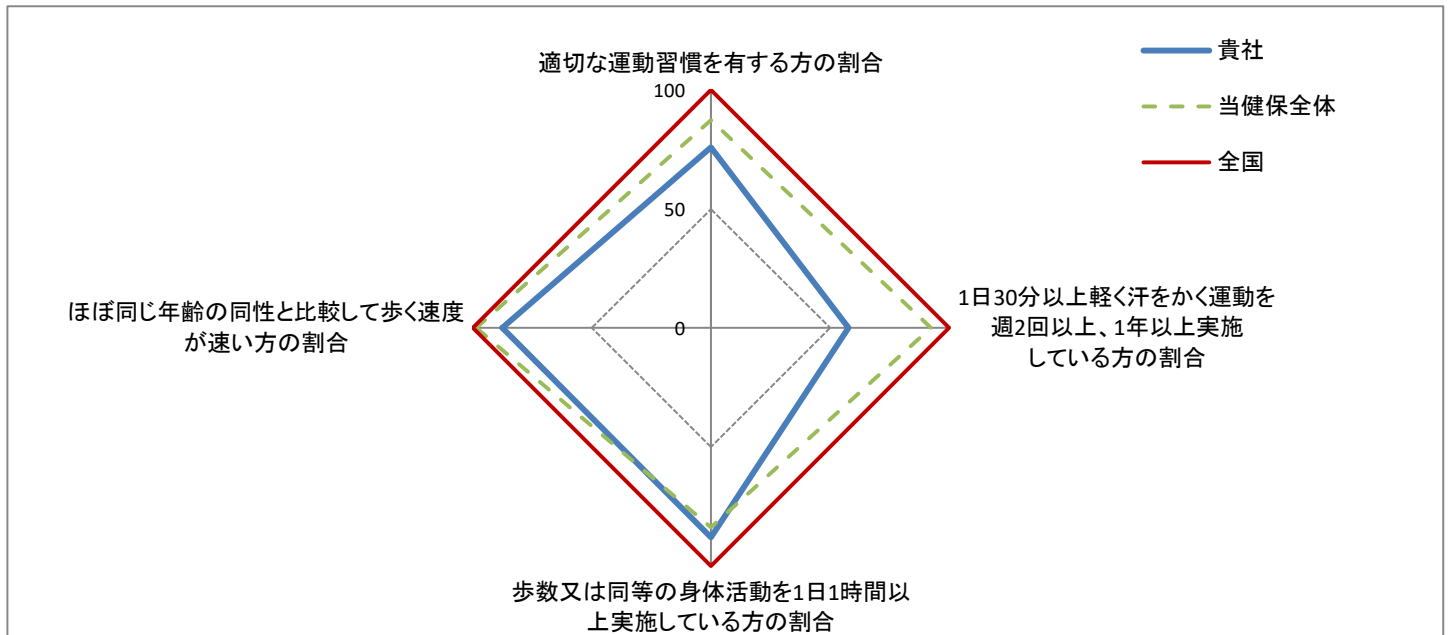
- ①「1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施」の回答が「はい」
- ②「日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施」の回答が「はい」
- ③「ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い」の回答が「はい」

※2. 食事習慣に関する問診項目の「適切」の該当基準

- ①「人と比較して食べる速度が遅い」の回答が「ふつう」または「遅い」
- ②「就寝前の2時間以内に夕食をとることが週に3回以上ある」の回答が「はい」
- ③「朝昼夕の3食以外に間食や甘い飲み物を摂取していますか」の回答が「ほとんど摂取しない」
- ④「朝食を抜くことが週に3回以上ある」の回答が「いいえ」

貴社における運動習慣の詳細

※レーダーチャートは、全国（スコアリングレポートの全国平均）を100とした場合の相対値。 ※外に広がるほど良好な状態を表す。



運動習慣の醸成に活用いただける、当健保が提供するサービス

- 健康ポータルサイト「QupioPlus(クピオプラス)」
 - ・歩数、食事などの生活習慣記録で自身の振り返りや気づきで健康行動をサポート。
 - ・動画コンテンツや健康お役立ち情報を定期的に発信。
 - ・イベント参加でインセンティブポイントを獲得。さまざまな商品と交換が可能。
- フィットネスクラブ「ルネサンス」との提携(法人契約)
 - ・全国のスタジオが割引価格で利用可能。
 - ・自宅にいながらクラブのレッスンが受けられる。(オンラインライブストリーム)
 - ・ダンスやヨガなどの動画コンテンツ、公式YouTube「ルネサンスチャンネル」が利用できる。
- 日本最大のフィットネス「MEGALOS(メガロス)」との提携(法人契約)
 - ・全国のスタジオが割引価格で利用可能。
 - ・600以上のフィットネス動画コンテンツを割引価格で利用可能。
 - ・ヨガ、ティラピス、ボクササイズなど、自宅にいながらオンラインで気軽にLiveレッスン。
- ホットヨガスタジオ「LAVA(ラヴァ)」との提携(法人契約)
 - ・全国約440カ所のスタジオが割引価格で利用可能。



各サービスの詳細は当健保組合 保健事業係までお問合せください。